



新生代の環境変化に関する問題

共通テスト

第3問 問6・7

問7 前ページの文章中の下線部(b)に関連して、第四紀の気候変動について述べた次の文a・bの正誤の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 16

- a 最近の約70万年間は、氷期・間氷期のくり返しが約1万年の周期で起きている。
- b 氷床の氷や地層中の有孔虫の殻の酸素同位体比の変化から、過去の氷床量や気温・水温の変化を推定することができる。

	a	b
①	正	正
②	正	誤
③	誤	正
④	誤	誤

地球の誕生以来、(a)地球環境の変化は生命に影響を与えてきた。気候は、温暖化と寒冷化をくり返し、特に第四紀には、(b)氷期と間氷期が周期的に訪れたことが知られている。

問6 上の文章中の下線部(a)に関連して、生命や地球環境について述べた文として、選択肢の下線部に誤りを含むものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 地球上に最初に出現した生物は、酸素が少ない環境で生息する嫌気性の生物であった。
- ② 原生代末期の全球が凍結したと考えられている寒冷化の後に、気候が温暖化し、新しいタイプの生物群が登場した。
- ③ 石炭紀後半からペルム紀前半にかけては、大気中の二酸化炭素濃度が低く、温暖な気候下で超大陸の氷床が消失した。
- ④ 南極大陸の周囲を回る海流(南極周極流)が形成されたため、古第三紀の後期に、南極大陸は寒冷化した。

河合塾

第1回 全統共通テスト模試 地学 第3問 問5

問5 新生代の気候について述べた次の文a・bの正誤の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 16

- a 古第三紀に南極大陸が他の大陸から分離し、南極のまわりを緯線に沿って周回する海流が生まれたため、南極大陸は急激に寒冷化した。
- b 第四紀のうち、最近の約70万年間は、約1万年の周期で氷期と間氷期がくり返されている。

	a	b
①	正	正
②	正	誤
③	誤	正
④	誤	誤

文章の正誤問題として以下の通り出題されている。

- ・誤りの文として、「第四紀の最近の70万年間の気候変動について、1万年の周期で氷期と間氷期がくり返されている」(共通テスト 問7 a、第1回 全統共通テスト模試 第3問 問5 b)
- ・正しい文として、「古第三紀に南極大陸の周囲を回る海流の形成によって南極大陸が寒冷化した」(共通テスト 問6 選択肢④、第1回 全統共通テスト模試 第3問 問5 a)